

テレワークトップランナー2024総務大臣賞 取組事例集

(五十音順)

テレワークの取組概要

企業/団体名	株式会社キャスト
事業内容	リモートアシスタントをはじめとした人材事業運営
設立	2014年9月
従業員数	840人※1
所在地	東京都千代田区
資本金	1億9,061万円

- ・ **テレワーク導入の経緯**
ミッション「リモートワークを当たり前にする」
- ・ **テレワークの実施状況**
対象人数 : 830名
対象者の割合 : 98.8%
実施率 : 100%
実施頻度 : 全営業日
- ・ **利用したテレワークツール**
Slack、Google Meet 他
- ・ **自社のテレワークの特徴**
フルリモートワーク※2

※1 当社単体、臨時従業員含む（業務委託者は除く）
※2 フルリモートとは1日も出社しない完全なリモートワーク形態のことであり、2024年11月末時点で、重要書類・備品管理に必要な人員を除き、従業員（臨時従業員含む）の98.8%がフルリモートで勤務しています。

テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策

テレワーク活用による効果

圧倒的な応募者数



約**2,000**名 / 月

(正社員・契約社員・派遣社員の合計値、2021年9月～2022年8月の1ヶ月あたりの平均値)



- ・ 完全テレワークにより世界・日本全国から優秀な人材を採用
- ・ 従業員800名以上を東京水準賃金で雇用

課題

右肩上がりにクライアント増加！



累計導入社数

5,200社以上

(複数サービス利用企業の重複を含む延べ数)



クライアント数増加による
生産管理が課題に

対策

独自の生産管理システム開発



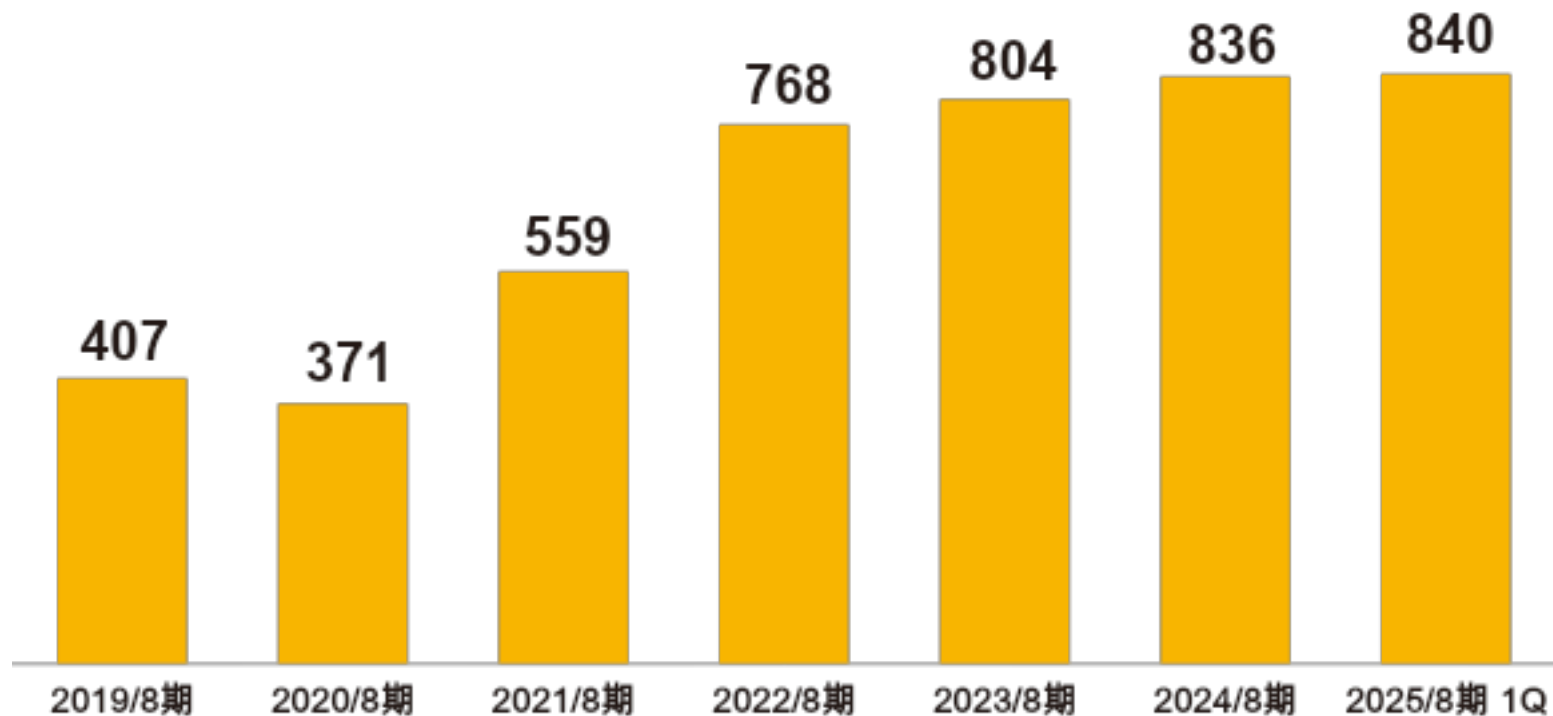
作業者の業務プロセス全体を
トラッキング

- ・ プロセスの可視化
- ・ 成果の可視化

→適切なマッチングにつなげ、
質の高いサービス提供

テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策

■テレワークによる効果＞従業員数の推移



フルリモートワークは就業者にとって魅力があり、高い採用力がある

テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策

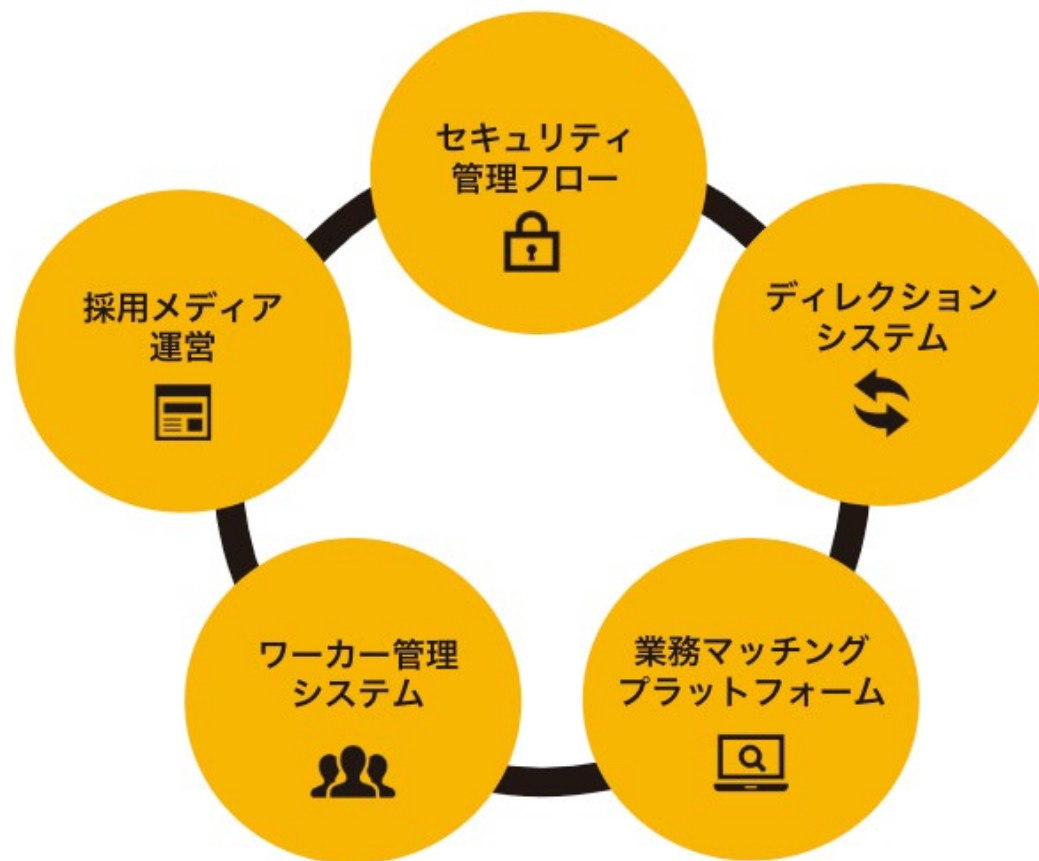
■テレワークによる効果＞多様な人材採用



プロジェクトごとに
必要なスキルを有するメンバーを
世界中から集められる

テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策

■ 対策＞ 800名超のフルリモートワーク運営を実現するシステム・運用を独自に構築



**フルリモート前提の組織で、
事業規模や従業員数に応じた
効率の良い経営が可能**

フルリモートワーク

- 1** 完全出社かフルリモートかの2択で考える
そのリモートワークの方針決定を経営の最優先事項に
- 2** ハイブリッドワークは、情報格差（不公平）が生まれやすい
公平な環境を作ることが行動・意思決定において重要
- 3** トライアル段階なら福利厚生として試行するのが良い

企業/団体名

株式会社山岸製作所

事業内容

オフィス家具の販売
家具インテリアの販売

創業

昭和11年2月(88年目)

従業員・資本金

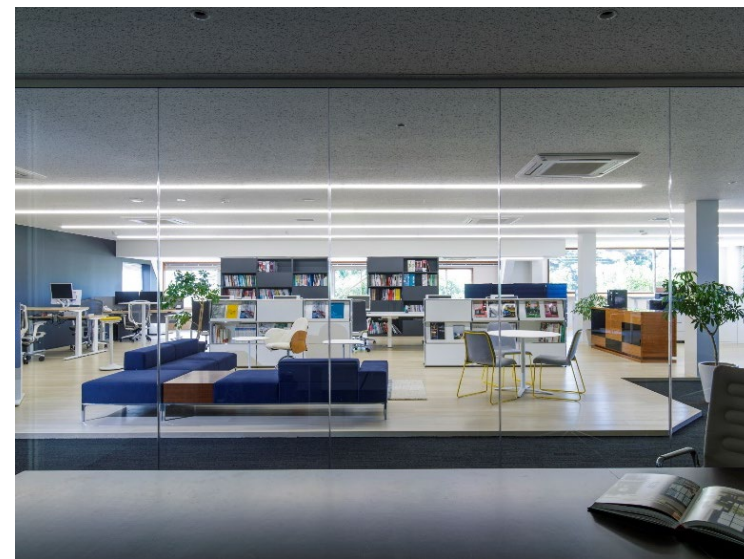
29名 資本金37,000千円

所在地

石川県金沢市

テレワーク状況

店頭接客・配送員以外全て
実施率:100%
頻度:概ね週3~4回程度



大雪で出社できなくなったことがきっかけ





課題

対策

赤字体質から回復期へ

生産性の低下

離れたコミュニケーション

働き方を見せる来店型の自社オフィス

デジタル化、ルーター、モバイルモニター貸与

バーチャルオフィスの活用

1. 自分が楽しみ社員を心から信頼する

主体性を育むにはまずは信頼する

ツール（評価制度やデジタル化）から入らない
心から信頼できるかを問う 作用と反作用



2. テレワークの価値を気づく仕組み

テレワークをブランド化する

1. テレワークの実践
2. テレワークの発信
3. その姿に脚光を浴びる（メディアや採用）





週に一度のウェブ会議で副業人材と共に企業課題を解決する。
地方が吸い取られるのではなく中小企業が優秀な人材を活用
できるのがテレワークの強み

テレワークの取組概要

企業/団体名	TRIPORT株式会社 (トライポート)
事業内容	ITソリューションの開発販売 経営・労務コンサルティング
設立	2014年7月1日 (第11期目)
従業員数	23人
所在地	東京都新宿区
資本金	10,000,000円

1、テレワーク導入の経緯



2、テレワークの実施状況

原則、全社員「全日テレワーク勤務」

(補足)
※月1回、東京で集まる「全体出社制度」あり(任意参加)
※その他、地方圏ごとに集まる「エリア別出社制度」あり(任意参加)

3、利用しているテレワークツール

- ・oVice(バーチャルオフィス)
- ・chatwork/slack等(ビジネスチャット)
- ・zoom Phone(クラウド電話サービス)
- ・atena(クラウド郵便)
- ・クラウドサイン(電子契約締結サービス)
- ・マネーフォワード(基幹業務系SaaS)
- ・kintone(顧客管理システム)
- ・GoogleWorkspace(プラットフォーム)

4、TRIPORTのテレワークという「働き方」の特徴

- 1、日々の社内業務だけでなく、採用・教育・営業など、あらゆる業務をオンラインで対応
- 2、テレワークをベースにしながらも、対面でのコミュニケーションを重視した社内制度を構築
- 3、「ITツール×生成AI」等の組み合わせによるテレワーク環境の効率化

テレワーク導入・活用の成功要因とアドバイス

重要

「テレワーク」は「社会課題を解決するための1方法論」でしかない意識が重要

「社会課題」と「トレンド」

例えば、超高齢化社会においては、「介護」や「育児」をしながら働くニーズは大きい

「成功要因」と「アドバイス」

「世の中が求める働き方」を実現するために、「テレワーク」という働き方が必要だったという論理展開で思考する

～ RECRUIT が運営する転職サイト（リクナビネクスト）～
転職を検討している企業ランキング 全国6位



世の中の“柔軟な働き方”への興味関心度は非常に高い！！



TRIPORTの「リアル×バーチャル」という“柔軟な働き方”

日本全国の社員がバーチャル空間で一緒に働ける環境を構築！！



next.rikunabi.com

企業情報：みんなが転職を検討している企業ランキング

先週1週間に、みんなが気になるリストに追加した企業のランキングです。保存数の多かった企業から順にランキングしています。社説をアップすると、その企業の情報を見ることが出来ます（先週のデータのため、今週は募集求人がないこともあります）。

企業情報

業種・業種別

会社名(組合会社)・業種・業種 サービスマ

品別

不動産・建設系

サービス(電気・電子・機械系)

流通・小売系

金融・保険系

その他

サービス(電気・電子・機械系)

専門コンサル系

総合(全業種)ランキング TOP50

2023/04/27 UPDATE 全業種

順位	社名	人数	人気度
1	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：2社	1846	2位 ↑
2	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：1社	1424	1位 ↓
3	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：2社	1199	8位 ↑
4	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：1社	1105	20位 ↑
5	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：1社	1101	↑ ↓
6	 TRIPORT社会保険労務士法人 募集求人：1社	1088	6位 ↑
7	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：1社	761	15位 ↑
8	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：1社	746	21位 ↑
9	 株式会社〇〇〇〇〇〇〇 募集求人：1社	743	11位 ↑